

平成20年第3回定例会審議



平成20年第3回定例会が、9月2日から9月19日までの18日間の会期で開催されました。今定例会では、決算審査特別委員会を設置後、各特別委員会へ付託し、平成19年度各会計決算を審査しました。また、平成20年度各会計補正予算、条例の制定などについて、各所管の常任委員会へそれぞれ付託して審査を行ったほか、3日、4日の2日間において一般質問（後頁P9～11）が行われました。

今定例会に上程された議案等の要旨は次のとおりです。

報告第6号

▼専決処分事項の報告について
下稲吉地内で発生した給水管からの漏水事故の和解除について報告するものです。

報告第7号

▼平成19年度かすみがうら市健全化判断比率及び資金不足比率について
本年4月1日に施行された、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき報告するものです。

議案第48号

▼平成19年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額154億3,541万9千円、歳出総額146億5,502万円、形式収支額は7億8,039万9千円となり、このうち翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は7億2,151万6千円の決算額です。

議案第49号

▼平成19年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額44億669万円、歳出総額43億9,720万1千円、

実質収支額948万9千円の決算額です。

議案第50号

▼平成19年度かすみがうら市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額31億220万4千円、歳出総額31億102万9千円、実質収支額117万5千円の決算額です。

議案第51号

▼平成19年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額13億5,456万1千円、歳出総額13億3,642万5千円、形式収支額1,813万6千円となり、このうち翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は1,773万9千円の決算額です。

議案第52号

▼平成19年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額3億7,052万9千円、歳出総額3億6,037万3千円、実質収支額1,015万6千円の決算額です。

議案第53号

▼平成19年度かすみがうら市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**

▼歳入歳出総額とも1,929万5千円です。

議案第54号

▼平成19年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について **認定**
歳入総額22億3,935万5千円、歳出総額21億7,912万9千円、実質収支額622万6千円の決算額です。

▼**質疑** 介護認定調査関係の臨時職員について伺う。
保健福祉部長 臨時職員は1名、6箇月ごとに更新をし、12箇月分で177万円の賃金を支払っております。

議案第55号

▼平成19年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について **認定**
水道事業収益11億1,309万4千円、水道事業費用10億5,575万7千円です。

議案第56号

▼地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について **可決**

▼地方自治法の一部改正により、関係条例を一括して改正を行うものです。

議案第57号

▼かすみがうら市平地林保全特別対策事業費分担金徴収条例の廃

止について **可決**

▼今年度から県が森林湖沼環境税を導入したことにより、条例を廃止するものです。

質疑 環境税とどのような関係があるのか伺う。

環境経済部長 平地林事業については、受益者負担ということ で分担金制度を設けていたことが、環境税導入により、今後はすべて県の事業になるものです。

議案第58号

平成20年度かすみがうら市一般会計補正予算(第2号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,625万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を141億8,502万円とするものです。

質疑 小学校費、嘱託職員給料について伺う。行政評価をした場合どのようなのか。

また、教育振興備品455万4千円の内容について伺う。

教育部長 嘱託職員については、小学校の給食調理業務で、中学校から小学校への人事異動による補正額です。行政評価につきましては、学校給食業務委託事業について、将来的にも安定した学校給食の運営をしていきたいと、民間委託の内容で捉

えているところでありませう。

教育振興備品については、学校のジャンゲルジム、滑り台、ブランコ、遮光カーテン、さらには防犯用具としてサスマタ7個、ネットランチャーを各小学校に1台ずつ計上した内容です。

質疑 賦課費の地方税電子申告初期導入委託について伺う。

市民部長 平成21年10月から実施する公的年金等からの特別徴収に關し、平成21年1月の年金支払報告書を電子データで受領及び処理を開始するための委託費用であります。

質疑 消防ポンプ自動車購入について伺う。

消防長 今回の購入につきましては、再編交付金区域内の整備であり、消防団の車輛計画の前倒しで、他の区域より早めに計画を進めるといふ状況であります。

議案第59号

平成20年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ772万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を47億65万6千円とするものです。

議案第60号

平成20年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算(第2号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ117万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億615万2千円とするものです。

議案第61号

平成20年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算(第1号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,644万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を15億892万7千円とするものです。

議案第62号

平成20年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ715万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億3,913万8千円とするものです。

議案第63号

平成20年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算(第1号) **可決**

▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,764万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を22億7,576万8千円とするものです。

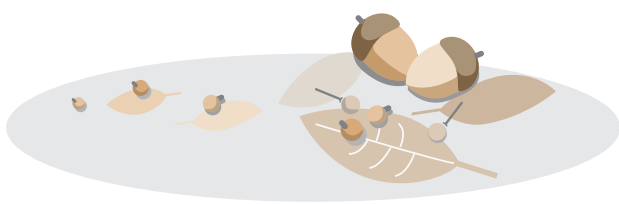
議案第64号

平成20年度かすみがうら市水道事業会計補正予算(第1号) **可決**

▼平成20年度公的資金補償金免除繰上償還の実施に伴い、起債の既決限度額に1億670万円を追加し、2億6,670万円にするものです。

質疑 繰上償還分の内訳と効果について伺う。

水道事務所長 昭和61年から平成4年までの間に公営企業金融公庫から借り受けた、年利率5・1%から6・4%の5件、



本年9月現在の借入金元金残高1億698万209円で償還満了まで残り6年から12年のものがあります。年利率2%を見込み支払子で1,560万円ほど削減の見込みであります。

議案第65号

平成20年度かすみがうら市土地開発公社の定款の変更について **可決**

▼公益法人制度改革関連三法の施行による民法及び公有地の拡大の推進に関する法律の改正及び土地開発公社の経理制度の一部改正並びに郵便貯金法が廃止されたことに伴い、定款の関係部分の変更を行うものです。

議案第66号

市道路線の認定について **可決**
 ▼稲吉六丁目地内都市計画法の規定に基づく開発行為により、市道として認定するものです。

議案第67号

市道路線の廃止について **可決**
 ▼下土田地内市道用途廃止申請に基づき廃止するものです。

議案第68号

平成20年度かすみがうら市一般会計補正予算(第3号) **可決**
 ▼既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,028万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を142億530万9千円とする

ものです。

今年度県が創設しました森林湖沼環境税の導入に伴い、浄化槽等設置事業費に対する補助金の増額及び志筑小学校の教育振興に対する指定寄付により備品購入に要する経費を計上するものです。

質疑

浄化槽等設置事業補助金、補助割合について伺う。

土木部長 県の森林環境税等が導入されました、基準額プラス県の補助へ上乗せ部分がありました。設置総計48基、単独撤去25基の事業費になります。国並びに県、市の補助割合は、いずれも各事業費の3分の1が補助金で交付されるものです。

質疑

志筑小学校への寄付金について伺う。

市長 市民の皆さんと一緒に、なつて地域を良くしよう、学校を良くしようという善意の中で寄付をいただいたものと理解しております。

委員会発議第1号

教育予算の拡充を求める意見書

可決

発議第1号

かすみがうら市議会会議規則の一部改正について **可決**

▼地方自治法の一部改正に伴い、規則を一部改正するものです。

議長発議

閉会中の継続審査について **決定**

議長発議

議員の派遣について **決定**

請願・陳情の審査結果

請願第3号

教育予算の拡充を求める請願 **採択**



▲紅あずま

市内に散在する遊休農地の活用と、特産品づくりの一端として、地元産のさつまいも(紅あずま)を原料とした、本格やきいも焼酎「湖山(こざん)」が完成しました。



▲本格やきいも焼酎「湖山」